



Weekly 第54号

個室ユニット推進協ニュース

【発行】一般社団法人全国個室ユニット型施設推進協議会

〒226-0015 神奈川県横浜市緑区三保町171-1 TEL: 045-921-0462 / FAX: 045-921-0472

直近の介護関連ニュース(ダイジェスト版)をお届けします。今週号は2018(平成30)年4月16日(月)~4月22日(日)まで1週間のニュースです。今週号には第53号で掲載できなかったニュースが追補されています。詳細は厚生労働省のHP等で確認してください。

■総人口7年連続で減少 1億2670万人(4月13日)

総務省の29年10月1日時点の人口推計(外国人含む)によると、総人口は1億2670万人で前年より22万7千人減り、7年連続の減少。外国人の純流入数は14万7千人で過去最多。東京や沖縄などを除く40道府県で減少。

■「混合介護」の方針示す 未来投資会議で厚労省(4月13日)

厚労省は政府の未来投資会議・構造改革徹底推進会合で「混合介護」への対応の方針を説明した。▽保険と保険外サービスを区分し、文書化を義務付け▽デイサービスでの理美容、予防接種、外出同行、物販、買い物代行などは保険外サービスとして認める。

■30年度改定Q&A(3報)を公表(4月13日)

厚労省は30年度介護報酬改定に関するQ&A(Vol.3)を自治体へ通知した。医師などは居宅療養管理指導を行うたびにケアマネへの情報提供を義務化。

■社福法人の指導監査ガイドライン改正(4月16日)

厚労省は「指導監査ガイドライン」を改正した。募集意見などを参考に会計処理など21カ所について厚労省の考え(修正含む)を示した。

■福祉用具貸与のコード取得を要請(4月16日)

厚労省は都道府県などに対し、事業者などが介護給付費明細書に福祉用具の商品コード記載を徹底するよう要請した。7月をめどに全国平均価格と貸与価格の上限を公表する。

■男性は横浜市青葉区がトップ 市町村生命表(4月17日)

厚労省が公表した27年市町村別平均寿命によると、男性は横浜市青葉区89.3歳、女性では沖縄県北中城村89歳が最長寿。最短は男女とも大阪市西成区。

■2割負担の対象拡大など提言 財政審で経団連(4月17日)

日本経済団体連合会は財政制度等審議会に社会保障費の伸びを毎年度5千億円以下に抑制することを提言。具体策として▽2割負担の対象者を拡大▽ケアプラン料を利用者負担化▽次期33年度介護報酬のマイナス改定一などを提案した。

■介護サービス抑制3.8% 2割負担で利用調査(4月18日)

三菱UFJリサーチ&コンサルティングによるケアマネ対象調査によると、利用者の一部の自己負担率が1割から2割に引き上げられたためサービスの利用を減らしたり、中止したりした人が全体の3.8%を占めた。厚労省の老人保健健康増進事業の調査。